

航空機器事業の新工場棟2棟が完成

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷和朗）は、航空機器を生産する岐阜工場（岐阜県不破郡垂井町）敷地内に建設を進めていた「EHSV*棟」「表面処理棟」がこの度完成し、2月7日に竣工式を執り行いましたのでお知らせします。

- 新工場棟の特徴 -
- ・ 民間航空機を中心とした需要拡大に対応する生産能力の増強
 - ・ 高自動化生産ラインの導入やIoT活用による品質・生産性の向上
 - ・ 生産拠点の集約による物流改善（表面処理棟）
 - ・ 先進環境技術の採用による環境性能の向上（CO₂排出量50%以上削減）

当社は、お客さま、お取引先とともに、地域の皆さまのご支援を頂きながら、航空産業の成長に寄与できるよう努力してまいりました。今後も、国内外を飛び交う航空機のフライト・コントロール・アクチュエーション・システムのリーディングカンパニーの一社として積極的にイノベーションに取り組んでまいります。



EHSV 棟（延床面積 5,101 m²）



表面処理棟（延床面積 3,660 m²）



竣工式

* EHSV： Electro Hydraulic Servovalve（電気油圧サーボバルブ）